

埼臨技だより



発行所 公益社団法人 埼玉県臨床検査技師会 〒330-0072 さいたま市浦和区領家7-14-7
TEL 048 (824) 4077 FAX 048 (824) 4095 URL:<http://www.sairingi.com/>
携帯URL:<http://www.sairingi.com/keitai/index.html> Twitter : @sairingi

「埼臨技 新入会員向け研修会」開催される

去る、7月7日大宮ソニック602号室で「埼臨技 新入会員向け研修会」が開催されました。本研修会は埼玉県では今回で2回目となり、67名（会員・非会員含める）と前年よりも多くの方に参加していただきました。来年度以降も、新入会員・入会予定の方々に有益な情報を提供する場として開催していきたいと思っております。今回受講された2名の新人技師の感想文を掲載いたします。

『埼臨技 新入会員向け研修会』に参加して



一般社団法人 浦和医師会メディカルセンター
検査部 一般検査科 大芦 晃太

7月7日(木)に大宮ソニックシティ602号室で「埼臨技 新入会員向けの研修会」に参加させていただきました。今回の研修内容は、「埼臨技、日臨技についての説明」と「直ちに役立つ検体検査」の二部構成でした。前半は岡田副会長からDVDの上映を交えながら、日臨技のシステムや保障制度についてご講演をいただきました。津田会長からは、埼臨技と日臨技の違いについて説明がありました。また、研修会、勉強会、学会の説明や付随情報についてご講演いただきました。後半は山口部長からは、「検体の取り扱い方」と「検査結果の解釈の仕方とその結果の臨床的意義」をご講演いただきました。検査項目のデータが基準値から離れているということだけで登録するのではなく、生化学、血液、一般のすべての検査データをポイントごとに確認し、その結果で登録をしていいものかを見極めることが大切ということをお話しされておりました。学校の授業では学ぶことはできなかったのが、今後の仕事に生かしていければと思えました。

研修会を通じて、検体を正しく大切に扱うことや検査結果に責任を持つことを学ぶことができました。また埼臨技の役割やシステムを知ることができ、学会活動に参加していきたいと思えました。まだまだ知識や技術共に未熟ですので、勉強会などを活用し先輩方に色々なアドバイスをいただけて頑張っていきたいと思っております。

津田会長を始め埼臨技会員の皆様これからよろしくお祈りいたします。



深谷赤十字病院 検査部
中島 舞

私は今年、新たに埼玉県臨床検査技師会の会員となり、先日の「埼臨技 新入会員向け研修会」に参加しました。技師会の特色についての講演では、改めて技師会でされている活動についてより詳しく知ることができました。今後行われる行事等にも積極的に参加し、臨床検査技師としての知識や技術をさらに高めていきたいと思っております。

- 1) 特になし。
- 5 精度保証部
 - 1) 特になし。
- 6 会計部
 - 1) 特になし。
- 7 精度管理委員会
 - 1) 特になし。

IV. 議題

- 1 平成28年度臨時会員総会の日程について
標記の件について、矢作事務局長より発言があった。これを受け理事会審議の結果、平成29年3月16日(木)を予定とすることで、出席理事全会一致で承認した。

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

あ と が き 五 輪

この埼臨技だよりが手元に着くころ、オリンピックは終盤（終わってる？）に入っている頃でしょうか!? いくつメダルが取れているのでしょうか? 個人的には体操男子、水泳陣、バドミントンにメダルを期待していますが、メダルが無くてもラグビーワールドカップ南アフリカ戦のような、熱く心に残る試合も期待している今日（7月27日）この頃です。

オリンピックシンボルの五輪は、5大陸を意味していることは皆さんもご承知と思います。「では、何色がどの

